

市の課題について

1. 課題の抽出

江別市DX推進方針策定のため、当市の現状や他自治体の方針を参考に課題を抽出した。

(1) 地域社会のデジタル化

区分	現状	デジタル技術の活用	効果	導入への課題
福祉	独居老人の増加	人感センサーを活用した緊急通報システムによる見守り	高齢者やその家族が安心して生活できるようになる	身寄りのない高齢者の対応
交通	バス路線の縮小	AIを活用したデマンド交通	ニーズに合った生活の足の確保	民間事業者の理解、協力
農業	担い手不足	・自動走行トラクターによる収穫 ・ドローンによる農薬散布	農作業の負担軽減、時間短縮	通信網の整備

(2) 行政のデジタル化

現状	デジタル技術の活用	効果	導入への課題
申請・届出・相談に時間がかかる 紙での保存を原則とした書面主義	・情報システムの標準化、共通化 ・行政手続きのオンライン化	・市民の利便性向上 ・行政運営の簡素化、効率化	・マイナンバーカードの普及 ・押印の必要性を規定した法律
業務量増加、煩雑化する事務	AI・RPAの利用推進	業務効率化による人員の適正配置	業務プロセスの見直し

2. 理想のまちの実現に向けて

今後大きく変化する社会に対応していくためには、庁内外で課題等を共有し、地域社会のデジタル変革(DX)と行政事務のDXを両輪として取り組んでいくことが重要で、順次導入に向けた検討を進めていけるよう整理する必要がある。